

第 34 回新型コロナウイルス感染症対策本部会議議事録

1 開催日時 令和 3 年 7 月 16 日（金） 午後 4 時 5 分～午後 4 時 45 分

2 開催場所 浦安市役所 災害対策本部室

3 出席者

本部長：市長

副本部長：両副市長

本部長：危機管理監、消防長、教育長、総務部長、企画部長、財務部長、
市民経済部長、福祉部長、健康こども部長、環境部長、都市政策部長、都市整備部長、
教育総務部長、生涯学習部長、会計管理者、議会事務局長代理、監査委員事務局長、
選挙管理委員会事務局長

(事務局)

健康こども部、総務部

4 議 題

- (1) 状況報告（感染者の状況）
- (2) まん延防止等重点措置を講じるべき区域の変更について
- (3) 4 連休中の公共施設の対応について
- (4) 浦安市新型コロナウイルスワクチン接種基本方針の改定について
- (5) 新型コロナウイルスワクチン接種証明書の発行について
- (6) その他

5 議題の概要

- (1) 市内感染者の状況報告を行った。
- (2) まん延防止等重点措置を講じるべき区域の変更について報告を行った。
- (3) 4 連休中の公共施設の対応について審議を行った。
- (4) 浦安市新型コロナウイルスワクチン接種基本方針の改定について審議を行った。
- (5) 新型コロナウイルスワクチン接種証明書の発行について審議を行った。
- (6) その他
 - ・ワクチンの接種状況について報告を行った。
 - ・職域接種状況について報告を行った。
 - ・集団接種会場の予約空き枠の対応について審議を行った。
 - ・集団接種の夜間開催について審議を行った。

6 会議経過

(1) 状況報告

本部員：ここ7日間の10万人当たりの感染者数は、7月16日現在で27.1人となり、昨日、今日とステージ4に入っている。市川市、船橋市、江戸川区、都もステージ4に入っている。

本部長：都内の感染者数が急激に増えてきており、浦安を含めた、近隣4市区の感染者の増え方も予断を許さない状況になっている。引き続き感染対策を講じていくこと。

(2) まん延防止等重点措置を講じるべき区域の変更について

本部員：県は本日、対策本部会議を開催し、まん延防止等重点措置を講じるべき区域として新たに八千代市、鎌ヶ谷市を区域指定した。期間は7月19日から8月22日までとなっている。

本部長：「感染者の状況を注意深く見守る」区域の中で、野田市、流山市、我孫子市などが含まれており、都県境に接した市も感染者が多くなっている。

(3) 4連休中の公共施設の対応について

本部員：4連休中の対策を実施するため、事前に17日、18日の2日間に調査を行う。日の出総合公園、高洲海浜公園、舞浜運動公園に駐車している、車両のナンバープレートを調査する。習志野ナンバーとそれ以外のナンバーを区分して台数調査を行う。

本部長：この調査の主体は都市整備部で行うことでよいか。

本部員：6月にも同様の調査を行っているので、今回の調査で比較できると考えている。

本部長：調査については前回同様の方法で調査すること。

駐車場の対応であるが、海に面した護岸部の道路に駐車される可能性もあることや、運動公園の立地から商業施設利用者の駐車も想定されるであろう。また、千鳥護岸前のクリーンセンターへ通じる道路に、ごみ収集車の通行に支障のある駐車をされると、市内のごみ収集に遅れが生じて、市民生活の影響が大きい。

今までの実態からすると3か所の公園駐車場を閉鎖し、クリーンセンター前の道路

も駐車できないように対策を講じることを考えてもらいたい。

本部長：墓地公園駐車場も調査したいと考えている。

本部長：墓地公園駐車場も調査すること。

（４）浦安市新型コロナウイルスワクチン接種基本方針の改定について

本部長：ワクチン接種基本方針の主な改定部分について説明する。6月以降の接種体制に関しては、7月下旬に教育施設、保育施設従事者の記述を加えた。また、順位設定理由の中で、教育施設従事者の夏休み期間の接種が適当であると記述を加えた。

本部長：取組等についても、職域接種である企業、商工会議所、大学などを追記した。また、国からのワクチン供給がまだ、開始されていないので、ワクチン供給量を見据えながら実施することを追記した。

本部長：大学や商工会議所には、今回の基本方針の改定で名称が記述されることを伝えること。

10月には衆議院選挙が行われる予定であるため、選挙事務に従事する者、特に管理者と事務主任、それと立会人への対応は早めにとすること。

本部長：選挙関係者の中では、明るい選挙推進協議会の会員の方々への対応も必要となる。

本部長：明るい選挙推進協議会の対応は、選挙管理委員会にて行うこと。

（４）浦安市新型コロナウイルスワクチン接種証明書について

本部長：これから海外に渡航する方がスムーズに入国手続きできるように、国がワクチン接種証明書の方針を示したので、受付開始前にホームページにてお知らせする。証明書発行の受付はワクチンコールセンターで行い、接種確認作業をしてから証明書を郵送する。

本部長：当初は紙媒体で証明書を発行することになるが、今後、スマートフォンなどを利用したデジタル対応も必要となってくるだろう。また、申請数によっては、発行する日数も要してくるので、業務フローに基づき遺漏なきよう発行手続きを行うこと。

(5) その他

・ワクチン接種状況について

本部員：ワクチン接種状況であるが、市全体で1回目の接種を38,510人に行い、24.9%の方が接種を終えている。65歳以上に限れば、85.4%が接種を終えている。

・職域接種の状況について

本部員：一部の職域では、国からモデルナワクチンの提供が確定されていない。そのために接種をいつから始められるか未定である。

集団接種会場の予約空き枠の対応について

本部員：保育園の施設従事者向けの接種であるが、市が行っている集団接種で今月下旬、一部に予約の空きが生じている。急遽その空いている枠を使い、保育士などが接種出来るようにする。

本部長：保育施設従事者は当初、職域でモデルナワクチンを接種する予定であったが、ワクチン提供時期が未定であるとのことから、エッセンシャルワーカーとして集団接種会場で接種を行うこと。また、選挙事務従事者についても接種に向けて対応を進めること。

集団接種の夜間開催について

本部員：今後、接種対象年齢が徐々に引き下がっていく。既に65歳以上の多くの方に接種してきたが、接種機会を増やすことで若い方やまだ接種できてない方々に向けて、接種環境を整えたいと考えている。柏市では既に実施しているので、本市でも同様に行いたい。

本部長：接種会場については、利便性などを考慮して駅に近い所がよいのではないかと、総務部と調整して会場を選定すること。

ワクチンの使い方であるが、今までも接種会場での急なキャンセルに対して「余らせない」よう工夫をしてきた。これからもその考えは同じである。

来週は4連休になるが、この間に感染者が急激に増え、県が緊急事態宣言を発出す

るようであれば、臨時で対策会議を開催することもある。

7 決定事項

- ・感染者数がステージ4となっていること、また、22日から始まる4連休の人流抑制と感染防止対策を徹底するため、今週末、各施設の状況を調査し、調査の結果、習志野ナンバー以外の車両や違法駐車が増加傾向にある場合には、大型公園駐車場及びクリーンセンター前道路を閉鎖する。
- ・今後のワクチンの接種については、改定した「浦安市新型コロナウイルスワクチン接種基本方針」に基づき実施すること。
- ・新型コロナウイルスワクチン接種証明書については、業務フローに基づき、市民の不利益にならないよう、円滑に発行手続きを行うこと。
- ・ワクチンについては、「余らせない、捨てない」を基本とし、希望する方が接種出来るよう、集団接種の夜間開催を検討するとともに、各部局の所管するエッセンシャルワーカー等は優先的に接種出来るよう調整を図ること。